



ISO14001 認証取得



Certificate No. AJA06/10094

## 東埼玉資源環境組合

構成市町

越谷市 草加市 八潮市  
三郷市 吉川市 松伏町

### 今号の主な内容

- ・組合運営方針 .....2
- ・平成26年度予算の概要 .....3
- ・3月組合議会報告 .....3
- ・堆肥製造・販売中止のお知らせ .....3
- ・ダイオキシン類および放射能濃度等測定結果 .....4
- ・エコバッグリニューアル .....4
- ・展望台に絵画展示 .....4
- ・八潮市消費生活展出演 .....4

●第一工場 〒343-0011 越谷市増林三丁目2番地1 計画課：☎048-966-0121 資源エネルギー課：☎048-966-0123  
FAX.048-965-6569 総務課：☎048-966-0122 資源リサイクル課：☎048-966-0124

●第二工場 〒340-0001 草加市柿木町107番地1 建設準備室：☎048-936-1251 FAX.048-931-5206

●発行 東埼玉資源環境組合 ●編集 計画課 ●ホームページアドレス <http://www.reuse.or.jp/> (PCサイトのみ)



# ごみの分別 あなたは大丈夫？

東埼玉資源環境組合の第一工場は可燃ごみを焼却する施設です。搬入されるごみの中には、依然としてリサイクル可能な資源ごみや空き缶などの不燃ごみが混入されています。組合では、定期的にごみの内容物検査を行っています。「自分1人だけなら分別しなくても大丈夫」が積み重なると焼却時に大きな事故にもなりかねません。適切な分別の徹底にご協力をお願いします。



## 内容物検査で発見された不適切なごみ類



ペットボトル



雑紙類



空き缶

リサイクル可能!!

リサイクル可能!!  
焼却炉を傷つける  
原因にもなります!

## 平成25年12月より事業系ごみ向けにごみ投入検査機を導入!

事業系ごみとは、工場や店舗など事業活動から出るごみです。コンビニやショッピングセンターのごみなど、住民の皆様も身近に関わっています。事業系ごみの搬入量は平成24年・25年と増加しており、廃プラスチック類の搬入割合が3割にもなっています。組合は内容物検査を充実するために、ごみ投入検査機を導入しました。今後も構成市町と連携して適正区分・適正処理の強化に取り組んでまいります。



黄色の機械がごみ投入検査機です。  
ごみ収集車1台分のごみ内容をすべて検査します。



産業廃棄物として  
疑わしいごみは  
受け入れられません!

検査で発見された  
廃プラスチック類

## 東京電力株式会社が当組合へ平成24年度分の放射線対策費用4億円を弁償

東埼玉資源環境組合は、東京電力(株)へ平成24年度分の放射線対策に要した費用の賠償請求を昨年12月に行いました。その結果、平成24年度分として平成26年3月に約4億3千万円の弁償金支払いがありました。

これは、福島第一原子力発電所の事故に伴い、第一工場ごみ処理場での灰等の放射線検査費用、飛灰の一時保管等費用、灰等の運搬及び処分にかかった増加費用を昨年度に続き賠償請求したものです。

平成26年度組合運営方針



高橋努管理者

はじめに

平成26年3月定例組合議会をご招集申し上げましたところ、議員の皆様にはご健勝のうちにご出席をいただきありがとうございます。

本定例組合議会は、新年度の事業を執行する予算案をはじめとする議案をご審議いただきましたが、管理者としての組合運営方針を申し上げ、議員の皆様として管内住民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

昨年は全国で地球温暖化の影響が顕著となり、平均気温の上昇や台風などによる大規模な自然災害が発生し、想定を超える自然の脅威を目の当たりにしたところがございます。当組合管内におきましても、昨年9月には越谷市と松伏町で竜巻が発生し、また、10月には台風26号により、それぞれ大きな被害を受けました。

地球規模で深刻化している環境問題に対し、循環型社会の形成や地球温暖化対策の推進をはじめ、廃棄物処理事業に求められる施策は多様となっております。組合では、構成市町との連携をさらに強化し、ごみの資源化・減量化を

3月26日に、東埼玉資源環境組合議会定例会が開催され、高橋努管理者が平成26年度の組合運営方針を表明しました。

推進するとともに、環境に関する国際規格であるISO14001を基にした環境マネジメントシステムを用いて継続的な改善を行い、環境負荷の軽減を図ってまいります。

組合の運営経費につきましては、構成市町からの分担金、廃棄物処理手数料や電力売払代金などの収入で賄っております。これまで、電力受給契約を3カ年とする

ことによる電力売払単価の増額や、既存施設の改修事業において地方債を活用するなど、さらなる財源確保に努めてまいります。

組合の運営における財源の柱である構成市町からの分担金につきましては、「第二工場ごみ処理施設建設・運営事業」の契約及び今後のし尿処理施設更新や第一工場の大規模な設備更新を盛り込んだ「財政計画2013」に基づき、今年度は3億円を減額した42億円といたします。

地域社会に根差した環境意識の高揚を図る施策について

また、開かれた組合運営といたしまして、「広報リユース」や組合ホームページを通じて、管内住民の皆様

環境学習事業につきましては、毎年、管内の小学4年生の9割以上が工場見学に訪れていることから、ホームページやパンフレットの内容充実をはじめ、第一工場施設見学や「夏休み親子スクール」の実施など親しみやすく、楽しく学べる仕組みづくりを充実してまいります。



絵画展

第一工場ごみ処理施設の運営について

平成7年に運転を開始いたしました第一工場ごみ処理施設は、これまでの過酷な運転状況から施設や設備において経年劣化が進んで

おり、安定した運転確保のため、引き続き、ごみ処理に係る設備・機器などのオーバーホール工事を行っ

てまいります。今年度は、第一工場棟で使用する用水につきましては、安定した給水量と水質の確保を図るため、河川取水から水道給水への切替工事を実施してまいります。

また、第二工場におけるごみ搬入量等の計量データを第一工場と一元化するため、計量機システムの更新を進めてまいります。

さらに、平成28年度以降、第一工場における施設の長寿命化を図るため、大規模更新工事の計画を進めてまいります。

ごみ焼却時に発生する熱エネルギーを利用した廃棄物発電につきましては、工場内などで使用するほか、余剰電力を電力会社に売却するとともに、引き続き、隣接する公共施設などへ温水による熱供給を行ってまいります。

焼却灰につきましては、安定化したスラグにし、エコパーク吉川「みどり」に埋立処分しております。また、処理しきれない焼却灰及び薬剤処理後の飛灰につきましては、他の最終処分場へ搬出し、安全かつ適正に処分してまいります。

なお、福島第一原子力発電所事故による放射性物質の影響により、一時保管にしておりました未処理飛灰につきましては、全量の搬出処分を終了したところでございます。

また、福島第一原子力発電所事故による放射性物質の影響により、一時保管にしておりました未処理飛灰につきましては、全量の搬出処分を終了したところでございます。

また、福島第一原子力発電所事故による放射性物質の影響により、一時保管にしておりました未処理飛灰につきましては、全量の搬出処分を終了したところでございます。

施設から発生したものに付いて試験的に受入れを行い、原料に含まれる放射性物質のモニタリング調査を実施した結果、測定濃度は販売が可能な国の基準値以下となっております。

今年度も引き続き公共施設から発生したせん定枝・刈り草の受入れを実施いたしますが、国や埼玉県と協議の上堆肥の生産を再開し、安全性を確認しながら堆肥を販売してまいります。

今後におきましても施設周辺の皆様のご理解とご協力をいただき、平成28年4月の本格稼働を目指し安全処理施設建設工事の確実な進捗を図ってまいります。

第二工場ごみ処理施設の建設について

第二工場ごみ処理施設の建設につきましては、昨年3月建設工事請負契約を締結し、周辺環境との調和を図った実施設計を行い、草加市との開発協議も終了しております。

また、昨年12月には既存杭を引き抜く工事を行い、本年1月本体建築工事に着手したところでございます。

今年度は、土木・建築工事とプラント工事を実施し、年度末の進捗率は事業費ベースで43パーセントとなる予定でございます。さらに、拡張用地に係る付替



敷地全体

おわりに

地球温暖化をもたらす二酸化炭素の排出量を削減することは、環境行政を担う当組合にとって重大な責務でございます。その目的達成には、化石燃料からなるプラスチック類のごみを減量することが課題のひとつとなっております。

当組合では、排出事業者や収集事業者へ分別の徹底を図るため、昨年12月に導入いたしました「ごみ投入検査機」を活用し、より多くのごみの内容物調査を実施してまいります。

また、近年、事業系ごみの搬入量が増加傾向にあることから、構成市町との連携強化を図り、排出事業者及び搬入事業者の皆様のご理解とご協力の下、事業系ごみの分別及び減量に向けて積極的に取り組んでまいります。

以上、当組合の運営方針を申し上げますが、議員の皆様、そして管内住民の皆様には限りなくご助言とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## ごみの減量化と資源の有効利用をさらに推進

# 平成26年度 組合会計予算のあらまし

平成26年度東埼玉資源環境組合会計予算の概要につきましてお知らせします。予算額は歳入、歳出とも128億9800万円で、前年度の74億7300万円に比べ72.6%の増となっています。

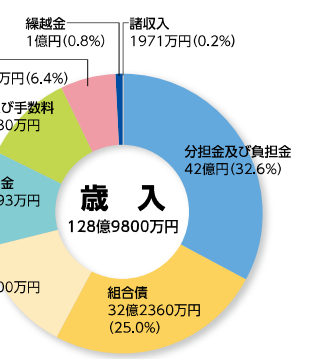
今年度は第二工場ごみ処理施設の本体工事に着手するとともに、引き続きごみおよび尿を安全に安定して処理し、ごみの減量化に向けた施策やごみ発電、温水供給による熱エネルギーの有効利用を行い、環境負荷の低減や持続可能な循環型社会の形成に取り組んでいきます。

## 歳入

◇分担金及び負担金 42億円(構成比32.6%)  
 構成5市1町から納入される分担金です。内容は各市・町が均等に負担する平等割が15%、ごみおよび尿の搬入量により算定する搬入割が85%となっています。なお、今年度の各市・町に分担金の構成比は次のとおりです。

越谷市	32.9%	三郷市	16.5%
草加市	24.0%	吉川市	8.9%
八潮市	11.8%	松伏町	5.9%

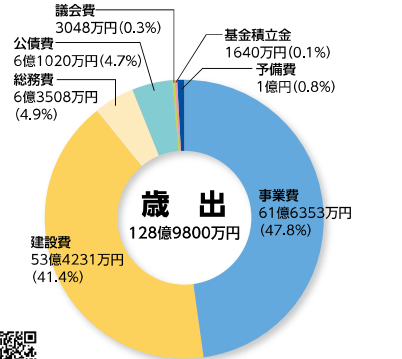
- ◇組合債 32億2360万円(同25.0%)  
 第一工場ごみ処理施設整備事業および第二工場ごみ処理施設建設事業などに係る借入金です。
- ◇繰入金 17億3400万円(同13.4%)  
 廃棄物処理施設整備基金からの繰入金です。
- ◇国庫支出金 14億4693万円(同11.2%)  
 第二工場ごみ処理施設建設に伴い交付される国庫補助金などです。



- ◇使用料及び手数料 13億4630万円(同10.4%)  
 ショッピングモールやコンビニなどの事業所から排出される事業系ごみの処理手数料です。手数料は10キログラム当たり210円です。
- ◇財産収入 8億2746万円(同6.4%)  
 ごみ焼却時に発生する熱エネルギーを利用して作る電力の売払代金および廃棄物処理施設整備基金の積立金利息などです。
- ◇繰越金 1億円(同0.8%)  
 前年度からの繰越金です。
- ◇諸収入 1971万円(同0.2%)  
 金属類売払代金および温水の熱供給実費徴収金などです。

## 歳出

- ◇事業費 61億6353万円(構成比47.8%)  
 施設を安全に安定して運転するための費用で、主なものは次のとおりです。
  - ・ごみおよび尿処理施設、最終処分場などの運転・保守管理などの委託料などです
  - ・定期的な焼却炉や灰溶融炉などの各種機械類をオーバーホールするなどの工事費用です



- ・機器の冷却水の配管を1系統増設するなどのごみ処理設備整備工事費用です
- ・灰溶融炉の電極制御装置の更新などを行うためのごみ処理基幹設備改造工事費用です
- ・焼却炉から発生する排ガス中の塩化水素や窒素酸化物などを安全に処理するための薬剤購入費です
- ・排ガス中のダイオキシン類などの測定、ごみの減量化を図るためのごみの組成分析、水質の分析、放射性物質濃度などの検査委託料です
- ◇建設費 53億4231万円(同41.4%)  
 第二工場ごみ処理施設建設に係る費用で、主なものは次のとおりです。
  - ・ごみ処理施設の本体建設に係る工事費および監理委託料です
  - ・用地拡張に伴う水道管の移設に係る負担金です
  - ・し尿処理施設建設に係る費用で、主なものは次のとおりです。
    - ・し尿処理施設の建設に係る整備基本計画等策定委託料です
- ◇総務費 6億3508万円(同4.9%)  
 総務費の主なものは次のとおりです。
  - ・組合の情報を広く積極的に提供するための「広報リユース」の発行費用です
  - ・ごみの減量化のため、「環境と情報の集い」や「夏休み親子スクール」などの事業を通じ、総合的な啓発活動を行なうための費用です
  - ・組合の庁舎を、安全で利用しやすく維持管理するための委託料、工事費用などです
- ◇公債費 6億1020万円(同4.7%)  
 第一工場および最終処分場の整備事業などの借入金の償還金です。
- ◇議会費 3048万円(同0.3%)  
 議会運営に係る費用などです。
- ◇基金積立金 1640万円(同0.1%)  
 廃棄物処理施設整備基金への積立金です。
- ◇予備費 1億円(同0.8%)  
 予備費として1億円を計上しています。

款	予算額	構成比	増減率
議会費	3048万円	0.3%	▲0.2%
総務費	6億3508万円	4.9%	▲6.0%
事業費	61億6353万円	47.8%	9.5%
建設費	53億4231万円	41.4%	1108.0%
公債費	6億1020万円	4.7%	4.6%
基金積立金	1640万円	0.1%	9.3%
予備費	1億円	0.8%	0.0%
計	128億9800万円	100.0%	72.6%

詳しくは予算書をご覧ください (PCサイトのみ)

## 堆肥の生産・販売を中止しています！

堆肥化施設では、放射性物質の影響により原料となる「せんだ枝・刈り草」の受入れを中止し、堆肥の生産・販売についても見合わせています。

現在、公共施設(河川等を除く)から発生する「せんだ枝・刈り草」に限り、試験的な受入れや生産を行い、放射性物質濃度の状況調査に努めています。

堆肥化事業の再開は、堆肥の安全性が確認でき、国、県などに手続を行った後、生産開始となります。販売の再開については、生産に時間がかかることから時期が決まりたい広報紙やホームページでお知らせします。

## 3月組合議会が開かれました

平成26年3月東埼玉資源環境組合議会定例会が、3月26日に開催されました。

なお、上程された議案及び一般質問の内容は次のとおりです。

〔管理者提出議案〕

- ◇第1号議案 埼玉県市町村総合事務組合規約の変更について 原案可決
- ◇第2号議案 平成25年度東埼玉資源環境組合会計補正予算(第3号)について 原案可決
- ◇第3号議案 平成26年度東埼玉資源環境組合会計補正予算(第3号)について 原案可決

組合会計予算について 原案可決

一般質問の内容

- (1) 堆肥の販売予定について
- (2) 販売再開における手続は
- (3) 販売量の見込みは

## 第二工場ごみ処理施設 建設工事の進捗状況

平成26年1月6日に本体工事に着手した第二工場ごみ処理施設建設工事は、計画どおりに進み、4月をもって杭工事が完了します。

今後は、ごみピット及び地下部分の掘削工事、施設の躯体工事と順次進めて参ります。

引き続き近隣の皆様方には、ご不便とご迷惑をお掛けしますが、細心の注意を払いながら安全に工事を施工してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

問合せ 建設準備室 ☎048193611251

## 組合オリジナルエコバッグをリニューアル!

厚手で便利と好評の組合オリジナルのエコバッグをリニューアルします。

地域の皆様から親しまれている第一工場のシルエットにデザインを変更し、色はサーモンピンクとアクアグリーンのご用意。

5月上旬から発売予定です!

マイバッグ持参のお買いもので、レジ袋を削減しましょう。

◆販売価格/1枚400円

◆大きさ/タテ36cm×ヨコ46cm×底マチ14cm、ハンドル(ひも)60cm

◆販売場所/第一工場事務所

◆受付・問合せ先/計画課 ☎048-966-0121



完成イメージ

## 展望台に絵画展優秀作品を展示

絵画展の最優秀賞及び優秀賞作品を第一工場展望台に展示しています。

これらは、「第18回環境と情報の集い」絵画展で管内5市1町の小学4年生から応募があった4,112点の中から、最優秀賞作品12点、優秀賞作品122点の作品を展示したものです。

多くの方々にご覧いただけますよう10月まで展示しますので、ぜひ第一工場展望台にお越しください。

展望台は、平日(月～金曜日)・第3日曜日の午前9時30分から午後4時(受付:午後3時30分)まで公開しています。



### 展望台ライトアップのお知らせ

第一工場では、日曜展望台公開前日にライトアップを行っています。夜空にそびえる第一工場のライトアップをお楽しみください。

**ライトアップ月日(時間)**  
4/19・5/17・6/14  
(夜9時まで)

### 『八潮市消費生活展』に出展しました

平成26年2月23日(日)、「やしお生涯学習館」にて開催された「第23回八潮市消費生活展」へ出展しました。

当施設の紹介やごみ減量についてのお願いをするとともに、古紙100%使用のトイレットペーパーを新聞紙で作ったリサイクルバッグに入れて無料配布を行いました。用意した300個のトイレットペーパーが開始1時間でなくなってしまうほど大盛況でした。これを機に紙の分別・再利用について多くの方に考えて頂けると幸いです。

### 統計データ

平成25年4月～平成26年3月実績値

- 可燃ごみ搬入量 (前年度対比)
  - 25年度 244,990t (100.4%)
  - 24年度 244,092t
- し尿搬入量 (前年度対比)
  - 25年度 80,180kl (100.1%)
  - 24年度 80,150kl
- 売払電力量 (前年度対比)
  - 25年度 88,113,216kWh (97.8%)
  - 24年度 90,322,200kWh
- 熱供給量 (前年度対比)
  - 25年度 13,428GJ (90.0%)
  - 24年度 14,933GJ
- 堆肥化施設搬入量 (前年度対比)
  - ※平成24年度から、放射能汚染による枝・草受け入れ中止のため掲載していません

※熱供給量 G(千カ) = 10 億の単位  
1J(ジュール) = 0.24kcal(カロリー)

### 平成25年度ダイオキシン類測定結果 ( )は測定日

焼却炉	排ガス(単位:ng-TEQ/m <sup>3</sup> ) 基準値1ng-TEQ/m <sup>3</sup>			
	1回目	2回目	3回目	4回目
1号炉 (平成25年7月26日)	0.019 (平成25年7月26日)	0.016 (平成25年9月5日)	0.0091 (平成25年12月4日)	0.021 (平成26年2月20日)
2号炉 (平成25年7月25日)	0.014 (平成25年7月25日)	0.0084 (平成25年8月7日)	0.0029 (平成25年11月7日)	0.0038 (平成26年1月10日)
3号炉 (平成25年6月20日)	0.081 (平成25年6月20日)	0.025 (平成25年9月6日)	0.017 (平成25年12月27日)	0.014 (平成26年2月21日)
4号炉 (平成25年6月21日)	0.012 (平成25年6月21日)	0.018 (平成25年8月8日)	0.013 (平成25年11月8日)	0.0087 (平成26年1月9日)

焼却炉	焼却灰(単位:ng-TEQ/g)基準値3ng-TEQ/g		ばいじん(単位:ng-TEQ/g)基準値3ng-TEQ/g	
	1回目	2回目	1回目	2回目
1号炉 (平成25年7月26日)	0.010 (平成25年7月26日)	0.0039 (平成25年12月4日)	0.30 (平成25年7月26日)	0.41 (平成25年12月4日)
2号炉 (平成25年7月25日)	0.012 (平成25年7月25日)	0.010 (平成25年11月7日)	0.23 (平成25年7月25日)	0.34 (平成25年11月7日)
3号炉 (平成25年6月20日)	0.0055 (平成25年6月20日)	0.018 (平成25年12月27日)	0.44 (平成25年6月20日)	0.41 (平成25年12月27日)
4号炉 (平成25年6月21日)	0.030 (平成25年6月21日)	0.077 (平成25年11月8日)	0.36 (平成25年6月21日)	0.51 (平成25年11月8日)

ng(ナノグラム)………10億分の1グラム pg(ピコグラム)………1兆分の1グラム  
TEQ………毒性等量のこと、ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で毒性の強い2,3,7,8-四塩化ダイオキシンの毒性等量に換算した数値。  
m<sup>3</sup>(立米ノルマル)………0℃、1気圧の標準状態に換算した気体の体積

### 統計情報コーナー

ダイオキシン類及び放射能濃度等測定結果について

組合では、平成25年度に排ガス中におけるダイオキシン類の測定を4回、焼却灰やばいじんの測定を2回実施しています。

組合が守るべき法的基準値、測定結果は左表のとおりです。

測定結果に、基準値を超える数値はありませんでした。また、焼却灰などに含まれる放射能濃度等も測定を行いました。測定結果は左表のとおりです。

### 放射能濃度等測定結果

#### ■放射能測定結果

第一工場ごみ処理施設 (単位:ベクレル/kg・放流水ベクレル/ℓ)

採取日	飛灰	主灰	焼却残渣	熔融スラグ	放流水
H25.12.24	870	119	92	40	不検出
H26.1.21	1,110	68	43.5	18	不検出
H26.2.18	550	34	33	-	不検出
H26.3.18	410	124	87	23	不検出

※環境省の定める埋立て処分可能な飛灰の放射性セシウム濃度は8,000ベクレル/kg以下です。

#### ■最終処分場 (単位:ベクレル/ℓ)

採取日	地下水・上流	地下水・下流	放流水
H26.1.8	不検出	不検出	不検出
H26.2.21	不検出	不検出	不検出
H26.3.12	不検出	不検出	不検出

#### ■空間放射線量測定結果 ※毎週地表100cmにて測定した結果の平均値

最終処分場 (単位:μSv/h)

測定日	最終処分場			
	埋立エリア 東側	埋立エリア 西側	埋立エリア 南側	埋立エリア 北側
H26年1月	0.15	0.13	0.12	0.11
H26年2月	0.13	0.13	0.11	0.12
H26年3月	0.12	0.12	0.11	0.11

### ちよつと

寒い日々がやっと終わり、ようやく待ちに待った暖かい春が到来しホッとしています。

春と言えは、皆様は何を想像されるでしょうか。春は新年度の季節となりますので、人事異動に伴う別れや新しい出会い、新しいか、私は、春といえば最近始めた渓流(山女魚)釣りの解禁を想像いたします。ただし、始めたばかりなので釣果は全く駄目ですが、自然の中で歩くため、行くだけでも楽しいです。

今年、禁漁までの間に何回釣りに行くことが出来るか、今から楽しみです。

### 管内人口

(平成26年3月1日現在)

	人口(人)	前年同月比(人)	世帯数(世帯)
越谷市	332,192	1,905	141,022
草加市	244,364	569	108,313
八潮市	84,975	740	36,488
三郷市	135,770	1,378	57,722
吉川市	68,827	767	26,738
松伏町	30,771	△263	11,561
合計	896,899	5,096	381,844

